

平成30年度 第2回
学校関係者評価委員会 信頼される鹿商のための委員会

1 日 時

平成30年11月1日（木） 9:30～11:30

2 場 所

管理・教室棟 2階資料室

3 出席者

学校関係者評価委員（5名）

私立大学講師，元幼稚園園長，前町内会会長（下宿主），公立中学校長，
PTA副会長

校内委員（10名）

校長，教頭2名，事務長，教務部主任，生徒指導部主任，進路指導部主任，
保健部主任，商業科主任，教務部副主任（記録係）

計15名

4 会順及び内容

(1) 学校長挨拶

(2) 授業参観

(3) 学校の概況説明

ア 教務部

イ 生徒指導部

ウ 進路指導部

エ 保健部

オ 商業科

カ 学校評価自己評価(中間評価)

(4) 質疑応答，提言等

(5) その他

5 質疑応答，提言録

- ・ 校区学習発表会では地域プロデュース部の活動発表について期待している。
最近，生徒達に元気がなくなったような気がする。行き帰り，挨拶する生徒が減ってきている
- ・ 整理整頓ができない生徒がでてきているため，身につけさせて欲しい。

- せばる隼人舞を今後も地域との連携のために継続して取り組ませて欲しい。
→ 11月3日(土)に行われる文化祭においても、舞を発表予定である。地域にある学校として可能な範囲で協力していきたい。
- 授業を見学した際、CGソフトウェアの授業が良い授業であった。設備が整っている環境で授業ができているため、生徒にとってわかりやすい授業となっていた。
- 教室後方の棚の片づけが下手である。教材等を横に置いているため、縦に置くようにするとよいのではないか。
→ ご指摘のような基本的な部分から指導しないといけない生徒もいる。機会を見て指導していく。
- 下宿での生徒指導では原点教育を心がけて指導していくようにしている。
- 鹿商の進路の魅力をもっと発信すること、特に鹿商から大学へ進学するための流れをもっと説明したほうが良いのではないか。
→ 中学校での高校説明会等においては説明しているが、今後改めて情報発信の在り方等について検討していきたい。
- 地域プロデュース部の活動はいきいきとした生徒の姿が見れて良かった。
- 1年次から目標を具体的に持てるような取り組みをしてもらえると良い。
- 子どもに対して1年から評定の大切さを伝えてきたが、評定への意識が薄い気がする。